

平成 28 年 10 月

『企業と投資家の建設的な対話に向けて ～対話促進の取組みと今後の課題～』  
の公表について

全国株懇連合会  
理事長 永池正孝

全国株懇連合会では、経済産業省の「株主総会プロセスの電子化促進等に関する研究会」等で「対話先進国」に向けた環境構築が進められている状況に鑑み、この度、『企業と投資家の建設的な対話に向けて ～対話促進の取組みと今後の課題～』を取りまとめました。具体的な内容としては、「建設的な対話の取組状況」、「基準日の適切な設定」、「株主提案権制度のあり方」の3つのテーマを取り上げて、実務的な視点から検討を加えております。

当会といたしましては、引き続き、変化の激しい時代に対応した株式実務の確立・普及に貢献できるよう努めてまいり所存ですので、今後とも一層のご支援を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。